



1



絵本「ユニセフとえがおのひみつ」読み聞かせ

(10分55秒) 字幕・日本語ナレーション

家に水道がなくて、毎日水を汲みに行くディアナちゃん、争いから逃げて難民になったモンズールくんなど、実在する子どもたちをモデルに、世界の子どもたちの現状やユニセフ募金がどのような支援につながっているのかを学べる絵本「ユニセフとえがおのひみつ」の読み聞かせです。

2



【教育】故郷を追われたナビラちゃん、再び学校に! (ブルキナファソ)

(2分16秒) 字幕

治安の悪化により故郷を逃れ国内避難民になってしまったナビラちゃん（仮名）がユニセフの支援を受けて、再び学校に通えるようになるお話です。ユニセフ活動に取り組む導入やユニセフ募金を呼びかけるための学習や集会などにおススメ。

3



【栄養】バーチャル社会科見学! ~栄養治療食が子どもたちに届くまで~ (ニジェール)

(9分32秒) 字幕・日本語ナレーション

ユニセフが届けている重要な支援物資のひとつである「栄養治療食」。ユニセフ・ニジェール事務所の広報官が、栄養治療食を製造しているニジェール国内の工場から、保健センターで子どもたちの手に届けられるまでの様子を案内します。新型コロナウイルス禍の中、支援物資を国内で調達できることのメリットも語られています。

4



【水】私がユニセフで働く理由 ~すべての子どもに、きれいな水を~ (南スーダン)

(1分37秒) 字幕・日本語ナレーション

南スーダンでユニセフの水と衛生の専門官として働くジョザファット。この道を志したきっかけは、子どものころ家の近くに井戸ができたことでした。

5



【子どもの保護】児童婚をなくしたい~14歳で結婚したアビバの活動~ (カメルーン)

(4分04秒) 字幕

3人に1人の女の子が18歳未満で結婚するカメルーンで「どんなにお金があっても苦しくても、子どもたちを早くに結婚させないで」と呼びかけるアビバ。若者や親の考えが変わって、子どもの権利が守られるようになることを願って活動をしています。

6



【難民】シリア難民ボドゥールさんの一日 (ヨルダン・アズラック難民キャンプ)

(2分55秒) 字幕

シリアでの紛争から逃れ、ヨルダンの難民キャンプで暮らすボドゥールさん。「ここでの生活は子どもたちにとって楽なものでも、普通のものでもないわ。だからこそ私たちは学び続けたいといけないの」難民キャンプでの暮らしの様子や思いを伝えます。

7



マングローブの守り人~子どもたちの植林活動~ (パナマ)

(2分17秒) 字幕

開発によって失われるマングローブ。マングローブは、生態系を守り、温暖化をおさえるために、大きな役割を果たしています。パナマの子どもたちが、このマングローブの守り人になると、行動をおこしました。

8



子どもにも力がある ~SDGs(持続可能な開発目標)とより良い世界を目指して~

(2分00秒) 字幕・一部日本語ナレーション

安全な水がない、教育の機会がない…自分たちが直面している問題に声をあげ、未来を変えるために行動する子どもたちがいます。そして、それはSDGsの目標にも繋がっています。子どもの声にも力がある、と伝える子どもたち。みなさんは何をしますか?

9



ユニセフと地球のともだち

(13分23秒) 字幕・日本語ナレーション

ユニセフと世界の子どもたちの現状について基礎から学ぶことのできる映像です。社会科の授業で国連やユニセフについて学習する際や、ユニセフ活動に取り組む前の学習におススメ。

10



100円の旅

(1分58秒) 字幕

例えば100円の募金…その募金がどのように使われているのかを紹介するアニメーションです。募金活動の前や後に見ることで、ユニセフ募金について理解を深めることができます。

11



おどってみよう! 「世界手洗いダンス」

(1分40秒) 字幕・日本語ナレーション

幼い子どもたちでも、手のどこを洗えばいいのかわかるダンスです。ダンサーの森山開次さんにご協力いただき、2009年に制作された「世界手洗いダンス」で楽しく正しい手洗いを身に付けよう!

ユニセフDVD学習教材に収録の動画は、バックナンバーも含め、「子どもと先生の広場YouTubeチャンネル」からご視聴いただけます。

子どもと先生の広場
YouTube チャンネル

